

- 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請

〔請願者〕 大分県教職員組合大野支部
〔請願者〕 豊後大野市PTA連合会
〔紹介議員〕 衛藤竜哉

【請願趣旨（一部）】

学校現場で、教職員の長時間労働是正が必要で、そのための教職員定数改善が欠かせません。

国の施策として、定数改善等に向けた財源を保障し、子どもたちが全国どこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。

来年度政府予算編成で、次の事項が実施されるよう、国の関係機関へ意見書提出を請願します。

1. 計画的な教職員定数改善を推進すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。
3. 少人数学級を推進するとともに、複式学級を解消すること。

全会一致で



教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書を可決し、国の関係機関へ意見書を送付しました。

あなたの意見や要望



請願・陳情

- 地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願

〔請願者〕 大分県地方自治研究センター
〔紹介議員〕 吉藤里美

【請願趣旨（一部）】

子育て支援、医療、介護などの社会保障、被災地の復興等、地方自治体が担う役割は拡大しており、地方版総合戦略の策定・実行など、新たな政策課題に直面しています。経済財政諮問会議では、公的サービスの産業化推進による歳出削減が主張されていることから、地方財政健全化の圧力がさらに増すことが危惧されます。

本来、必要な公的サービスを提供するため、財政面でサポートするのが財政の役割ですが、財政再建目標を達成するためだけに、不可欠なサービスが削減されれば国民生活と経済に疲弊をもたらすことは明らかです。

このため、来年度の政府予算、地方財政の検討にあたり、歳入・歳出を的確に見積もり、社会保障の予算の充実、地方財政の確立を目指す必要があります。

全会一致で



地方財政の充実・強化を求める意見書を可決し、国の関係機関へ意見書を送付しました。

熱っ!! ~テーマをもって議論~

第7回議会報告会

参加者
延べ105人

日 程	場 所	テーマ	参加人数
5月22日 (火) 19:00~	大野町 隣保館	市道の維持管理について	20人
5月22日 (火) 19:00~	清川町 神楽会館	定住環境の整備について	27人
5月23日 (水) 19:00~	三重町 市役所5階	行政区再編について	39人
5月23日 (水) 19:00~	千歳町 千歳支所	賑わい創出について	19人
計			105人

議会活動を知っていただくことと、市民との意見交換を目的に議会報告会を開催しました。

今年度と次年度の2カ年に分けて、前回の開催から要望のあった地元議員の出席を優先に四つの町での開催でした。

それぞれの会場ではテーマを設定し、「市政全般について」を共通テーマとして、個別の課題に取り組みました。

議員にいただいた意見と、執行部の見解が必要意見を見分けて、執行部の見解が必要なものは執行部に見解を求めますし、これまでの報告会の見解の追跡もしていきます。

機会を改めて紙面で報告します。

次回も議会報告会を開催します。ふるって参加してください。どしどし声を聴かせてください。

今回参加していただいた皆さまにお礼申し上げます。

ナイン目の話

議会活性化委員会では、前回の参加者の意見や市民の声を議会と議員活動に反映させるためと、なにより「目に見える議会活動」を旗印にこの意見交換会を企画します。地元議員の出席と総務・厚生・文教・産業建設の三つの常任委員会からなる専門性を有した議員の役割を定めて、事前に学習会をしてこの報告会に挑みます。

- 大野会場
- サイクリングハブ施設について
 - 市道の未舗装改修について
 - 市道の補修について
 - 市道の草刈りについて
 - 市道の支障木撤去のための高所作業車リース補助金について
 - 下水管の維持管理について
 - 新設予定の公民館について
 - 老人クラブについて
- アンケートでは
- 道路整備について
 - 市道の危険箇所について
 - 常任委員会の議事運営について
 - 以上のような質疑、意見交換がありました。
- 限界集落の道路作業の困難事例の訴えや地域とともに歩む議会、といった励ましのエールも賜りました。



大野町会場